

学校だより

平成28年
1月13日
正田小学校



143年のまとめをしよう！！

明けましておめでとうございます。
ご家族おそろいで輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。今年もよろしくお願いいたします。

正田小学校は、あと3ヶ月で閉校となります。児童は、4月から「今できる精一杯の努力」をしてきました。家族や地域の方から行事の度に「いい行事だった。」「感動した。」という温かい言葉をたくさんいただき、児童や指導する教員の励みになっています。

校長先生は、始業式に「3学期は、ここにいる100名のみんなと先生達で143年のまとめをすることになります。今できていることを探し、今よりちょっと頑張って少しずつできることを増やしていこう。今できていることを積み重ねることによっていい終わりができると考えています。こうして真剣に話を聞いていることも成長していることです。」と話しました。

児童は落ち着いて3学期のスタートを切ることができました。学校生活や学習がより充実し、いい思い出とともに、自信や誇り、希望をもって新見南小学校に行くことができるように指導していきたいと思いますので、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金全国表彰 12/10(木)

全国赤い羽根共同募金会の全国表彰の伝達表彰式が、校長室で行われました。6年生15名がそろい、新見市社会福祉協議会の竹元武土会長から表彰状や記念品が贈られ、「大きな声で募金を呼びかけてくれた。正田小は今年で閉校になるが、皆さんの助け合いの心は引き継がれると思う。」と挨拶をいただきました。

正田小学校では、6年生が、平成15年から毎年、赤い羽根共同募金運動の初日にサンパークの街頭で夕方1時間、買い物客に募金を呼びかけた活動が認められて、全国表彰となりました。



代表して林雄太君が「これまでの先輩の活動や地域の方の募金が評価されてうれしい。」とお礼を述べました。また、校長先生も「歴代の卒業生に伝えることができうれしい。これからも、助け合いの心を発揮して大きく成長

してくれると思う。」と話しました。

2学期の終業式には、校長先生が、全校児童に全国共同募金会の全国表彰のことを紹介し、表彰状や記念品、新見市社会福祉協議会からの記念品などの伝達をしました。



社会に貢献するという気持ちをこれからも大切にしていきたいです。

正田小学校の思い出が一つ増えました。

習字教室 12/3(木)・4(金)



定岡豊秋先生をお迎えして、習字教室を行い、3年から6年生まで、課題の文字のポイントを教えていただきました。

児童はポイントに気をつけながら丁寧に書いていました。先生から褒められたり、直すところを教えていただいたりしな

がら、2時間の練習で見違えるほど上達したので、児童はいい字が書けたという自信につながりました。

定岡先生、ご指導をありがとうございました。

しめ縄飾り交流 12/10(木)



4年生は、長寿会の皆さんにしめ縄飾りの作り方を教えていただきました。縄をなうのは初めての児童がほとんどで、細い縄をなうところから教えてもらったり、お飾りのポイントを教えてもらいながら形を整えたりしました。最後に、ウラジロや弊飾り、ミカンをつけて仕上げました。また、橋本隆男さんからしめ縄飾りを児童は一つずついただき、学校用もいただきました。

わら等材料の準備からご指導まで長寿会の皆様にお世話になり、大変ありがとうございました。



もちつき交流 12/11(金)

福祉ワークセンター阿新でのもちつきに6年生が参加し、利用者の皆さんや地域の皆さんと交流を深めました。餅をつくタイミングを教わりながら心を合わせて杵で餅をついたり、丸め方を教えてもらって餅を丸めたりしました。

そして、ぜんざいや豚汁をごちそうになりました。

児童は落ちたわらを拾うなど小雨交じりの寒さをもろともせず、最後まで片付けることができ、「さすが6年生。いい成長をしている。」と感心していただきました。

福祉ワークセンター阿新と今年もいいもちつき交流ができ、大変ありがとうございました。



劇交流 12/3(木)



1・2年生は、正田ボランティアの会の皆さんと劇交流を行いました。学芸会で発表した合唱や合奏、劇を披露し、皆さんに喜んでいただきました。

また、肩たたきや話をして交流する時間もあり、楽しく過ごすことができました。

正田ボランティアの会の皆様、交流をしていただきありがとうございました。